



あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。「御朱印帳」発売決定



▲あの花の舞台の1つ「実正山 定林寺」

秩父札所巡り「納経帳」

ごしゅいんちょう

あの花 御朱印帳 販売中!!

12月13日発売

定価 1,500円【税別】

＜B6サイズ・76ページ＞



▲御朱印帳を守るソフトカバー付き(マットタイプ)



▼表紙にはなめらかなマット加工が施してあり、たいへん手ざわりが良く汚れがつきにくい構造です。さらに大事な御朱印を保護する、丈夫なソフトカバーが付いています!

▼表紙はもちろん、裏表紙や中面にも沢山の花々が舞うデザイン。爽やかな青基調なので男女も問いません!



▲しっかり180度帳面が開くリング製本なので、安心して御朱印をいただけます。左が各札所の詳細情報。右側が朱印スペースとなっております。

▼「あの花 御朱印帳」の取り扱い店舗及び、詳細情報は下記のQRコード、又はURLをご覧ください。



<http://www.chichibu.co.jp/syuin/>



▲白紙ページもたっぷり。多目的に使えます。

ごしゅいんちょう
御朱印帳
とは?

神社や寺院において、参拝者向けに押印される印章、および墨書にて、寺社名や参拝日等を書いていただくための専用の帳面の事で、全国に愛用者がいらしゃいます。秩父34ヶ所の観音霊場を巡る「秩父札所巡り」は、西国三十三所、坂東三十三箇所と併せて日本百観音と言われ、「あの花 御朱印帳」は、まさに秩父三十四箇所に特化した御朱印帳となっております。

真摯に巡礼をされる方であれば、どなたでも御朱印を頂くことが出来ますが、いわゆる記念スタンプとは意味合いがまったく違いますので、マナーを守りつつ秩父の旅のお供に、ぜひご活用ください。

▼秩父札所 全34ヶ所の「御詠歌」も収録。お唱えすることで、徳を身につけ、安らかな心になりますよ。